

## 中高生スキット部門：라면하면 김치죠！

日本を訪れた韓国の高校生(中学生)Bが日本の高校生(中学生)Aの家に遊びに来ることになり、駅で待ち合せます。

<전철역에서>

A : ○○야! 여기야!

B : △△야. 많이 기다렸어?

A : 아냐, 나도 방금 왔어.

B : 너네 집이 여기서 가까워?

A : 응, 걸어서 오분 거리야. 근데 너 배 고프지?

B : 응, 조금.

A : 저기 편의점에서 먹을 것 좀 사 가자.

<편의점에서>

A : 너, 뭐 먹고 싶어?

B : 음……, 라면이 좋겠다. 나, 일본 라면 한번 먹어 보고 싶었거든.

A : 라면 코너가 어디지? 아, 여기 있다!

B : 와, 라면 종류가 정말 다양하다!

A : 넌 어떤 걸로 할래? 쇼유라면도 있고 미소라면도 있고 시오라면도 있어.

B : 그럼 난 이거 먹어 볼래.

<A 집 앞에서>

A : (열쇠를 꺼내며) 여기가 우리 집이야. 자, 들어가자.

<부엌에서>

A : 우리 라면부터 끓여 먹을까?

B : 그래.

A : <물을 끓이며> 넌 식탁에 젓가락 좀 놔 줄래?

B : 알았어. <젓가락을 놓으며> ○○야, 김치 같은 건 없어?

A : 김치는 없는데. <컵라면에 물을 붓는다>

B : 라면 먹을 땐 김치가 딱인데……. 없으면 할 수 없지, 뭐.

A : 자, 먹자! 어? 젓가락을 세로로 놔네.

B : 왜? 그럼 어떻게 놓는데?

A : 우리는 이렇게 가로로 놓거든.

B : 그래? 젓가락 놓는 법도 이렇게 다르구나.

A : \_\_\_\_\_

B : \_\_\_\_\_

A : \_\_\_\_\_

B : \_\_\_\_\_

※下線の部分は自由創作部分です。最後の創作部分は便宜上、2セリフずつの会話となっていますが、これより多くても少なくても構いません。スキットの展開を考えながら制限時間(3分)をフルに利用して会話のやり取りを韓国語で作ってみてください。

※今年の台本は「話してみよう韓国語」福岡大会実行委員会の皆さんが作成しました。

## 中高生スキット部門：ラーメンといえばキムチでしょ！

日本を訪れた韓国の高校生(中学生)Bが日本の高校生(中学生)Aの家に遊びに来ることになり、駅で待ち合せます。

<駅で>

A：〇〇！ここ、ここ！

B：△△、待った？

A：ううん、私/僕も今来たんだ。

B：あなた/君んち、ここから近いの？

A：うん、歩いて5分だよ。ところでおなかすいたんじゃない？

B：うん、ちょっと。

A：あのコンビニで食べる物買って行こうよ。

<コンビニで>

A：何食べたい？

B：うーん…。そうだ、ラーメンがいいな。私/僕、日本のラーメンをいちど食べてみたかったんだ。

A：ラーメンコーナーはどこかな？ あ、ここだ。

B：わあ、いろんなラーメンがあるね。

A：どれにする？ 醤油ラーメンもあるし、味噌ラーメンもあるし、塩ラーメンもあるよ。

B：じゃあ、私/僕はこれ食べてみる。

<Aの家のまで>

A：<鍵を取り出しながら>ここがうちだよ。上がって。

<キッチンで>

A：じゃあ、まずラーメン食べようか。

B：うん。

A：<お湯を沸かしながら> ねえ、テーブルにお箸置いてくれる？

B：わかった。<箸を置きながら> ねえ、〇〇、キムチとかないの？

A：キムチはないけど。<カップラーメンにお湯を注ぐ>

B：ラーメンにはキムチがいちばんなんだけどな…。ないならしかたないや。

A：さあ、食べよう。あれ？ お箸、縦に置いてるね。

B：え？ じゃあ、どう置くの？

A：私/僕たちは、こういうふうに横向きに置くんだよ。

B：へえ。お箸の置き方もこんなに違うんだ。

A：\_\_\_\_\_

B：\_\_\_\_\_

A：\_\_\_\_\_

B：\_\_\_\_\_

※会場にご来場の方は、自由創作部分の聞き取りにもチャレンジしてみてください。